要請番号（JL02118A05）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カンボジア	G126 サッカー		個別	新規	2年	・2018/3 ・2019/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育青年スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

カンボジア・サッカー連盟クラチェ州ユースアカデミー校

3）任地（ クラチェ州クラチェ ） JICA事務所の所在地（ プノンペン ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ バス で 約 5.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はナショナルチームとユースナショナルチームを有し、それぞれのトレーニングおよび公認審判員の育成等を行っている機関である。FIFAと傘下のアジアサッカー協会、並びに日本サッカー協会(JFA)からの資金や人的な援助もあり、年間運営予算は150万米ドル規模。ユースについてはプノンペン郊外に設立したアカデミー1校にて、全寮制のトレーニングカリキュラムで将来のナショナルチームを担う選手を育てていたが、2017年より国内全25州に1校ずつ設立し、JFAからテクニカルディレクターとして指導者の派遣を受け、若年層の拡充を図る取組みが進んでいる。JICAからは現在SV(審判育成支援)が派遣されている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先の事業内容に記載した、ユース・アカデミー校と呼ばれる16歳以下の若年層選手養成機関を、国内各州に1校ずつ設立する取組みについて、選手・コーチ共にサッカーにおける新しい道が開けたことを喜び、日々の練習に取り組んでいるが、その一方で選手指導を適切に行えるコーチ人材の確保に苦慮している。それはサッカーに関する技術や指導能力についてだけでなく、スポーツマンとしての礼節や、チームとして行動するための協調性・規則遵守心に関する指導力の不足に及んでいる。そして、当要請での活動先となるクラチェ校は2018年1月に開校する予定でコーチと選手の人選が進んでいるが、同校は周辺の州に設立されたアカデミー校を取り纏める地域中核校としての役割も持っているため、コーチ陣の育成が急務となっている。このため、同連盟ではチーム力の育成に長けている日本人による支援が必要と判断され、JICAへボランティアの要請が出された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.16歳以下(U16)と14歳以下(U14)の2グループで編成された選手の指導を、コーチ陣と協力して行う。
2.選手の指導計画の立案と実施を、コーチ陣と協力して行う。
3.コーチ陣に対し、技術面と精神面の指導能力向上に向けたアドバイスを行う。
4.実施できる範囲で、周辺州のアカデミーに出張し、選手指導とコーチ陣へのアドバイスを行う。
5.上記1から4の活動について、定期的にプノンペンの連盟本部へ報告する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

州政府が管理する公共グラウンド、サッカーボール、コーン、ゴールポストなど(専用施設がないので、コーチが自宅で管理している)

4）配属先同僚及び活動対象者

プノンペン在住のテクニカルディレクター(日本人、男性1名)
クラチェ在住のコーチ(男性、4名)
選手(10-16歳の男性、50名程度、技量レベルは日本人の同年代より低い)

5）活動使用言語

クメール語

6）生活使用言語

クメール語

7）選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（競技経験）5年以上　備考：実技指導が中心となるため

[参考情報]：

・JFAのC級ライセンス以上があるとよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（22～38℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.